

平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	29
--------	----

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴 有					
事務事業名	在宅高齢者福祉事業費						
予算科目	3 款 1 項 2 目						
予算事業名	老人福祉・介護保険事業・社会福祉総務費						
総合計画での位置づけ	高齢者・障害者を支える						
担当課	健康福祉課	担当課長	國寄 和幸				
事業担当者	村上 蓮		一次評価者	阿部 哲也			
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	配食サービス事業実施要綱、紙おむつ給付事業実施要綱						
事業の対象	高齢者						
事業の目的	高齢者が安心して自宅で生活できるように、様々な安全・安心なサービス、支援、措置などの環境づくりを進める。						
実施期間	開始年度	平成 13 年度から					
	終了年度	平成 年度まで					
事業の内容	配食サービスや紙おむつ給付など各種高齢者福祉事業を実施する。						
目的達成の指標	高齢者福祉サービス利用者数						
	区分	年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目 標		人	0	80	85	85
実 績		人	0	75			
指標設定の考え方	各種高齢者福祉サービス増を図ることで、在宅での充実した生活及びその家族の精神的・経済的負担を解消するため。						
事業遂行時懸案事項等	紙おむつや配食サービスなど要介護認定をサービス対象者の基準としているため。認定更新・区分変更の際に介護認定がどの判定になるか気をつける。						
事業実施時懸案事項対応等	ケアマネージャーに対して懸案事項の周知、サービス利用者の介護認定の有効期間の把握など利用者の状況把握を行う。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 491 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目		28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.23	0.23	0.23	0.23
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350	7,350
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,676	1,697	1,690	1,690
事業費	直接事業費	20,234	4,549	5,450	5,450
	人件費	1,676	1,697	1,690	1,690
	合 計	21,910	6,246	7,140	7,140
財源内訳	国庫支出金		1,919	2,427	
	県支出金				
	地方債				
	その他	925			
	一般財源	20,985	4,327	4,713	7,140
	合 計	21,910	6,246	7,140	7,140

事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	20,234	4,549	5,450	5,450	
実 績	13,310	3,503			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
配食サービス利用者数	人			7	10
		9		9	
紙おむつ等支給数	人			21	15
		77		13	
はり・灸助成者数	人			2	2
		2		0	
緊急通報システム利用者数	人			50	55
				53	

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 330 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目		28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.23	0.23	0.23	
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129	
	③ 補助事業人件費		0	0	
	人件費(①×②-③)	1,556	1,697	1,639	
事業費	直接事業費	13,310	4,549	3,503	
	人件費	1,556	1,697	1,639	
	合 計	14,866	6,246	5,142	
財源内訳	国庫支出金		1,919	2,229	
	県支出金		0		
	地方債		0		
	その他	1,220	0		
	一般財源	13,646	4,327	2,913	
	合 計	14,866	6,246	5,142	

実施備忘録

自己評価	評価者	村上 蓮
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

高齢化により、要介護認定率も年々増加傾向にある。独居の要介護者の配食サービスや要介護者の家族の介護負担の軽減により、要介護状態になっても住み慣れた地域で暮らすことができるように、在宅高齢者サービスを提供することは、必要性や有効性も高いと考える。

また、事業所に委託して、定期的に必要なサービスを提供することは、効率的である。サービス提供の可否についても、要綱で明確にしておき、根拠を介護保険の認定や独居か否かで決定する等、公平性や透明性を確保していると考えます。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

今後、高齢化率の上昇や介護認定率の上昇に伴い、財政的負担が大きくなる可能性があり、社会情勢及び他市町村の状況を考慮し、精査していく。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	阿部 哲也
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

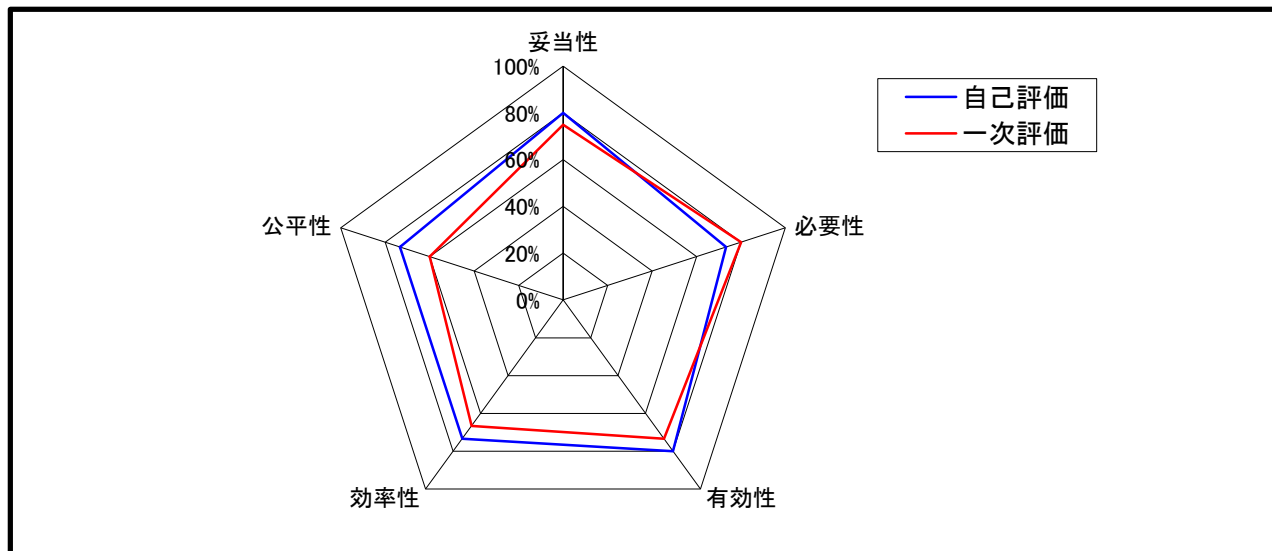
1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	C
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

独居や高齢者のみ世帯、日中独居等で要介護者は増加しているため、在宅高齢者に対する事業は利用者が増加している。
特に緊急通報システムについては、上記の世帯には積極的に設置を進めていくべきである。
介護用品給付サービス事業に関しては29年度に内容を変更したため、30年度以降の利用の推移を見て再検討していく必要がある。
事業全体としては、現状のサービスを維持しながら、他町のサービス等も参考にし、必要なサービスを提供していく。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	國寄 和幸
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

他市町村の事業も参考にしながら、在介の方々のニーズにこたえられるように事業を継続して行く。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会
で評価する。
月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--